

＼＼ 大好評の第 1 弾「わが星」に続く、ダンス×ドラマ×ミュージック市民舞台、第 2 章開幕 ／／

今年度の演目は、日本を代表する劇作家・野田秀樹さんの名作 「赤鬼」福知山版に決定！ 鬼伝説が残る大江山のふもとで上演

2026 年 3 月上演に向けて、公募で集まった福知山の若者 12 人が練習開始！



京都府福知山市は、ダンス×ドラマ×ミュージックの市民舞台第 2 弾として、日本を代表する劇作家・野田秀樹(のだひでき)さんによる名作『赤鬼』を 2026 年 3 月 21 日、22 日に上演します。

青少年をはじめとした市民に芸術文化の体験機会を提供することで、豊かな感性を育むとともに市民同士の交流を促進し、将来の文化活動の担い手を育成することを目的に、2024 年度より新たに「市民交流公演事業」を開始しました。

今年度は、第 2 弾として京都市を拠点に全国で活動する劇団/アーティストグループ「安住の地(あんじゅうのち)」主宰のプロ俳優・中村彩乃(なかむらあやの)さんの指導のもと、公募で集まった小学生から社会人までの福知山の若者 12 人が、来年 3 月の上演に向けて練習を開始しています。

本企画は、福知山の鬼文化の魅力を発信する『鬼鬼万博』の一環です。

~~~~~赤鬼とは~~~~~

海外でも上演される名作「赤鬼(あかおに)」にダンスと音楽を MIX！福知山だけの新しい舞台！

「赤鬼(あかおに)」とは、日本を代表する劇作家・野田秀樹(のだひでき)さんによる未知の存在への偏見や対話の重要性を描いた作品です。本作は 1996 年の初演以降、日本、イギリス、タイ、韓国で上演され、その後国内でも再演されており、現在も全国のプロやアマチュアの演劇団体によって上演されている人気の作品です。

福知山版の「赤鬼」では、第 1 弾「わが星」と同様に、劇中にダンスと音楽の要素を取り込み、鬼伝説が残る福知山市・大江山の麓にある大江町総合会館で上演します。



【あらすじ】海辺で暮らす兄・とんびと妹・フクの元に「赤鬼」が漂着した。  
村人たちが彼を恐れる中、フクだけは「赤鬼」を人として扱い、交流を深めるが…。

## 【鬼伝説のまちの魅力を発信 ― 鬼鬼万博(おにおにばんぱく)】

鬼伝説のまち福知山市には 2025 年度後半、「鬼」を活かした企画が複数登場します。それらを、福知山の鬼文化の魅力を発信する『鬼鬼万博』として、一体的に発信します。

「赤鬼」福知山版も、『鬼鬼万博』の一環です。10 月 25 日(土)には、福知山城を舞台にした夜の体感イベント「イル未来と」で“夜の鬼の世界”が体感でき、さらに 10 月 21 日(火)～12 月 7 日(日)「日本の鬼の交流博物館」では「大江山酒香百鬼夜行展」にて“鬼のアート”が楽しめます。

そして来年 3 月に登場するのが、この市民交流公演「赤鬼」福知山版です。体感から鑑賞、そして“鬼を考える”市民舞台へ——。鬼鬼万博を通して紡がれる、福知山だけのストーリーをぜひ体験してください。



### ~~~~~本企画の様子~~~~~

- ①申し込み前に練習を体験できる「練習体験ワークショップ」を開催しました(8 月 3 日、23 日)  
本事業の指導・演出を担当される俳優の中村彩乃さんによる「練習体験ワークショップ」を開催し、両日合わせて 12 名の皆さんにご参加いただきました。

私はみなさんと一緒に演劇をつくる仲間だから、「先生」じゃなくて「中村さん」とよんでね♪



- ②参加者顔合わせを開催しました(9 月 6 日、7 日)

公募で集まった福知山にゆかりのある若者 12 名と共に、顔合わせを行いました。新たな仲間との出会い、8 月のワークショップで出会った仲間や昨年の『わが星』に出演した仲間との再会を喜びながら、大盛り上がりの 2 日間となりました。

#### 【参加者 12 名内訳】

- ・小学生 4 名
- ・高校生 1 名
- ・社会人 7 名



舞台上に憧れてたので夢を叶えに来ました！

▲なりきり自己紹介など、シアターゲームで大盛り上がり！



去年の『わが星』観て、誰でもこんなすごいこと出来るんや～って思ったから来た！

#### ▼戯曲を読み解く時間は真剣に…

この「赤鬼」はどうして怖がられているのかな？



「赤鬼」は本当は怖くないのに、村の人たちのうわさのせいで怖いもの扱いされるようになったんや！

この「赤鬼」ってもしかして…

「赤鬼」は村の人たちと見た目も言葉も違うから怖がられちゃう？



今の日本でもこういうこと起こってるかも…

~~~~~【参考】本企画の流れ~~~~~

2025 年 7 月 1 日 出演者・スタッフ募集開始
2025 年 8 月 3 日 練習体験ワークショップ(第 1 回・第 2 回)
2025 年 8 月 23 日 練習体験ワークショップ(第 3 回・第 4 回)
2025 年 8 月 25 日 出演者・スタッフ募集終了
2025 年 9 月～ 練習
2026 年 3 月 21 日 本番①
2026 年 3 月 22 日 本番②



~~~~~【参考】募集要項~~~~~

☆応募条件

下の条件をすべて満たす方

- ・福知山市内在住・在学・在勤の方  
(福知山市を拠点にサークル活動・ボランティア活動などを行っている方も含む)
- ・小学 4 年生～39 歳の方
- ・右記の練習日のうち3分の2程度参加できる方

☆練習日

2025 年 9 月～2026 年 3 月のうち、土日を中心に月 4 回程度

※参加者の状況に応じて変動します。

☆練習時間

13 時～18 時

※途中入退室が可能です。

☆公演日

2026 年 3 月 21 日(土)、22 日(日)

※リハーサル 3 月 20 日(金・祝)

☆練習場所

福知山駅から徒歩 15 分以内の公共施設

※市民交流プラザふくちやま、厚生会館など

☆会場

大江町総合会館(福知山市大江町河守 258)

☆定員

出演者 18 名、スタッフ若干名

※応募者多数の場合は抽選

募集詳細はこちら→

※募集は 8 月 25 日で  
終了しました。



~~~~~【参考】今年の指導者~~~~~

「安住の地(あんじゅうのち)」主宰のプロ舞台俳優・中村彩乃(なかむらあやの)さんによる指導!

京都を中心に全国で活動する「安住の地(あんじゅうのち)」は 2017 年に旗揚げされた劇団/アーティストグループで、90 年代生まれの若いメンバーのみで構成されています。世界各国から観客が集まる豊岡演劇祭に出演するなど勢いのある、今注目の団体です!

☆中村彩乃(なかむらあやの)さん

1994 年生まれの舞台俳優。「安住の地(あんじゅうのち)」主宰。京都舞台芸術協会理事。国内 15 都市、海外(ドイツ・イギリス)での出演経験を有する。自身の劇団の活動のほか、俳優向けワークショップ、未就学児～大学生や社会人など広い世代と演劇ワークショップを行っている。

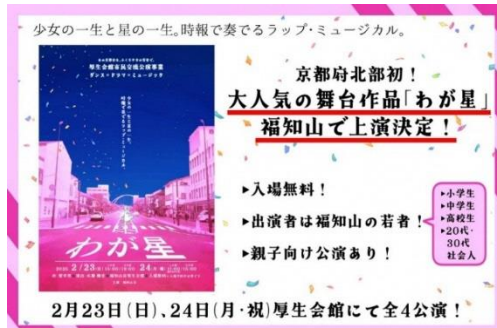


撮影:山下裕英

~~~~【参考】令和6年度厚生会館市民交流公演事業 ダンス×ドラマ×ミュージック「わが星」~~~~

第1弾となる令和6年度の市民交流公演事業では、プロの演出家・佐藤剛史(さとうつよし)さんの指導のもと、経験不問の公募で集まった小学4年生から30代の福知山にゆかりのある12人の若者によって2025年2月にダンス×ドラマ×ミュージック「わが星」を上演しました。

当日は吹雪や積雪などの悪天候に見舞われながらも、想定していた600名の定員を上回る657名のお客様にお越しいただき、増席対応を行いました。



「わが星」終演報告  
はこちら→



【本件に関するお問合せ(主催)】

福知山市役所 文化・スポーツ振興室 新文化ホール計画推進係

TEL:0773-24-7033 FAX:0773-23-6537

E-mail:[shinbun@city.fukuchiyama.lg.jp](mailto:shinbun@city.fukuchiyama.lg.jp)

<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/soshiki/7/76419.html>